平成１７年１２月期　第３四半期財務・業績の概況（連結）

平成１７年１０月２５日

会　社　名　ニスカ株式会社　　（ＪＡＳＤＡＱ・コード番号：６４１５）
（ＵＲＬ　http://www.nisca.co.jp）
代　表　者　役　職　名　代表取締役社長
　　氏　　名　中里　賢次
問い合わせ先　責任者役職名　理事 管理部長
　　氏　　名　宇津　秀昭　　(Tel：(0556)22－6600(代表))

１．四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　：　有

(内容)

一部の連結子会社は、税効果会計に簡便法を適用しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　：　無

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：　無

２．平成１７年１２月期第３四半期財務・業績の概況（平成１７年１月１日 ～ 平成１７年９月３０日）

(1) 経営成績(連結)の進捗状況　　（注）記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円　　%	百万円　　%	百万円　　%	百万円　　%
17年12月期第３四半期	33,242　(△1.4)	2,604　(△21.1)	2,833　(△17.8)	1,790　(△21.4)
16年12月期第３四半期	33,712　(18.6)	3,299　(39.1)	3,447　(46.0)	2,278　(42.9)
(参考)16年12月期	44,929	4,085	4,146	2,758

	１株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期(当期)純利益
	円　　銭	円　　銭
17年12月期第３四半期	174　　53	―
16年12月期第３四半期	222　　04	―
(参考)16年12月期	263　　78	―

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

［経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等］

当第３四半期までの我が国の経済は、原油など原材料価格の高騰が続きましたが、企業収益の改善に支えられ設備投資や個人消費の増加により、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループ関連市場におきましては、複写機は買い替え需要により底堅く推移し、ビデオカメラは横ばい、デジタルカメラは海外向けを中心に出荷台数を伸ばしましたが、各市場ともに販売価格の下落がさらに進みました。

このような環境の中で、当社グループはＯＡ機器関連事業では売上を伸ばしましたが、光学計測機器関連事業では売上が大幅に減少し、当第３四半期までの売上高は３３２億４千２百万円（前年同期比１．４％減）となりました。

一方、第３四半期までの利益面につきましては、利益確保のための原価低減活動を進めてまいりましたが、販売価格の下落、原材料価格の高騰や光学計測機器関連事業の売上減少によって、営業利益は２６億４百万円（前年同期比２１.1%減）、経常利益は為替差益の増加により２８億３千３百万円（前年同期比１７．８％減）、四半期純利益は１７億９千万円（前年同期比２１．４％減）となりました。なお、四半期純利益の減少には、前年同期に厚生年金基金の解散に伴う特別利益２億９千３百万円を計上したことも影響しております。

事業の種類別セグメントの業績概況は次のとおりであります。

① ＯＡ機器関連事業

ペーパーハンドリング事業では、自動原稿送り装置が前年並みの販売数量を確保しましたが、価格競争の激化により売上は減少しました。このような厳しい環境の中、オフィスでの省力化やオンデマンドプリントの市場ニーズにマッチしたフィニッシャは、カラー機や高速機で高い装着率となり売上が順調に拡大しました。

スキャナ事業では、ＭＦＰ市場が世界的に拡大する中、Ａ３カラースキャナの新製品を中心にＭＦＰ用スキャナの売上が伸長するとともに、デザイナーなどのプロ用途に適した高解像度のカラースキャナが好評を博しました。

プリンタ事業では、前年に発表した非接触ＩＣカード対応のカードプリンタ「ＰＲ５３５０」は、高速で高画質な点が市場で徐々に認知され販売台数を伸ばしましたが、オフィス用途のラベル専用プリンタの売上は減少いたしました。

これらの結果、ＯＡ機器関連事業全体の売上高は２９４億６千４百万円（前年同期比５.７％増)、営業利益は２９億５千３百万円（前年同期比４.２％減）となりました。

② 光学計測機器関連事業

オプト事業では、ビデオカメラ用オートアイリスおよびデジタルカメラ用シャッタユニットで収益を重視した営業戦略をとりましたが、熾烈な市場競争により売上及び収益は大幅に減少いたしました。一方、新規製品への取り組みとして、プロジェクタ用オートアイリスを開発し、ホームシアター用プロジェクタやリアプロジェクションテレビ（リアプロ）向けに販売を開始いたしました。

これらの結果、光学計測機器関連事業全体の売上高は５１億４千７百万円(前年同期比３１.６％減)、営業利益は１千２百万円（前年同期比９７.７％減）となりました。

なお、事業の種類別セグメントの業績の概況は、セグメント間の内部取引消去前の数値を記載しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株主資本	株主資本比率	１株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円　銭
17 年 12 月期第３四半期	30,179	17,270	57.2	1,683　60
16 年 12 月期第３四半期	30,870	15,136	49.0	1,475　49
(参考)16 年 12 月期	29,503	15,593	52.9	1,514　94

(3) 連結キャッシュ･フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17 年 12 月期第３四半期	1,813	△547	△949	5,179
16 年 12 月期第３四半期	2,036	266	△490	4,700
(参考)16 年 12 月期	2,897	108	△1,066	4,819

［財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等］

当第３四半期におけるキャッシュ・フローは次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額の増加があった一方で、税金等調整前四半期純利益の増加、売上債権の減少等が主要因となり、１８億１千３百万円の増加(前年同期２億２千３百万円の減少)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出、定期預金の預入による支出が主要因となり、５億４千７百万円の減少(前年同期８億１千３百万円の減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金及び長期借入金の返済、配当金の支払により、９億４千９百万円(前年同期４億５千９百万円の減少)の減少となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第３四半期末残高は、前期末残高より３億６千１百万円増加して、５１億７千９百万円となりました。

３．平成１７年１２月期の連結業績予想（平成１７年１月１日～平成１７年１２月３１日）

[連結業績予想に関する定性的情報等]

業績の見通しにつきましては、平成１７年７月２５日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

〔添付資料〕

１．連結貸借対照表

（単位：千円未満四捨五入）

期別 / 科目	当四半期 (平成17年12月期 第３四半期末)	前年同四半期 (平成16年12月期 第３四半期末)	増減		(参考) 平成16年12月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
【資産の部】				%	
Ⅰ流動資産	21,063,739	21,827,707	△763,968	△3.5	20,451,761
現金及び預金	5,296,008	4,789,123	506,885		5,021,365
受取手形及び売掛金	12,176,758	13,406,483	△1,229,725		12,571,482
有価証券	91,734	205,457	△113,723		91,890
たな卸資産	2,972,355	2,667,249	305,106		2,247,182
繰延税金資産	207,004	366,127	△159,123		211,673
その他	396,635	476,460	△79,825		381,969
貸倒引当金	△76,755	△83,192	6,437		△73,800
Ⅱ固定資産	9,114,922	9,042,749	72,173	0.8	9,051,073
有形固定資産	(7,281,107)	(7,398,483)	(△117,376)	(△1.6)	(7,284,044)
建物及び構築物	2,625,709	2,854,919	△229,210		2,784,583
機械装置及び運搬具	539,002	545,513	△6,511		514,226
工具器具及び備品	843,958	732,338	111,620		720,122
土地	3,270,392	3,265,113	5,279		3,265,113
建設仮勘定	2,046	600	1,446		―
無形固定資産	(47,187)	(56,788)	(△9,601)	(△16.9)	(55,830)
投資その他の資産	(1,786,628)	(1,587,478)	(199,150)	(12.5)	(1,711,199)
投資有価証券	1,466,859	1,326,893	139,966		1,338,167
長期貸付金	―	2,027	△2,027		2,027
繰延税金資産	64,360	―	64,360		61,659
その他	279,980	283,524	△3,544		333,767
貸倒引当金	△24,571	△24,966	395		△24,421
資産合計	30,178,661	30,870,456	△691,795	△2.2	29,502,834

（単位：千円未満四捨五入）

期別 / 科目	当四半期（平成17年12月期第３四半期末）	前年同四半期（平成16年12月期第３四半期末）	増減		（参考）平成16年12月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
【負債の部】				%	
Ⅰ流動負債	10,632,647	13,308,559	△2,675,912	△20.1	11,565,585
支払手形及び買掛金	8,079,921	8,498,020	△418,099		7,528,337
短期借入金	100,000	1,257,150	△1,157,150		723,198
未払法人税等	550,793	1,419,646	△868,853		1,415,422
賞与引当金	528,613	533,676	△5,063		184,525
設備支払手形	147,335	188,357	△41,022		170,460
その他	1,225,985	1,411,710	△185,725		1,543,643
Ⅱ固定負債	2,275,653	2,426,350	△150,697	△6.2	2,344,739
長期借入金	－	102,027	△102,027		58,277
退職給付引当金	1,986,435	2,007,375	△20,940		2,022,236
役員退職慰労引当金	289,218	254,032	35,186		264,226
繰延税金負債	－	62,916	△62,916		－
負債合計	12,908,300	15,734,909	△2,826,609	△18.0	13,910,324
【資本の部】					
Ⅰ資本金	2,102,430	2,102,430	－	－	2,102,430
Ⅱ資本剰余金	2,030,340	2,030,340	－	－	2,030,340
Ⅲ利益剰余金	13,565,062	11,613,356	1,951,706	16.8	12,093,650
Ⅳ その他有価証券評価差額金	458,321	370,255	88,066	23.8	376,745
Ⅴ 為替換算調整勘定	△872,072	△967,114	95,042	△9.8	△996,935
Ⅵ自己株式	△13,720	△13,720	－	－	△13,720
資本合計	17,270,361	15,135,547	2,134,814	14.1	15,592,510
負債・資本合計	30,178,661	30,870,456	△691,795	△2.2	29,502,834

2．連結損益計算書

（単位：千円未満四捨五入）

科目＼期別	当四半期 (平成17年12月期 第３四半期)		前年同四半期 (平成16年12月期 第３四半期)		増減		(参考) 平成16年12月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
		%		%		%		%
Ⅰ 売上高	33,241,796	100.0	33,711,697	100.0	△469,901	△1.4	44,929,124	100.0
Ⅱ 売上原価	27,812,547	83.7	27,429,818	81.4	382,729	1.4	36,803,858	81.9
売上総利益	5,429,249	16.3	6,281,879	18.6	△852,630	△13.6	8,125,266	18.1
Ⅲ 販売費及び一般管理費	2,825,018	8.5	2,983,285	8.8	△158,267	△5.3	4,040,425	9.0
営業利益	2,604,231	7.8	3,298,594	9.8	△694,363	△21.1	4,084,841	9.1
Ⅳ 営業外収益	239,616	0.7	172,058	0.5	67,558	39.3	163,720	0.3
受取利息	39,337		11,583		27,754		19,084	
受取配当金	6,801		4,450		2,351		9,188	
為替差益	99,705		46,549		53,156		—	
雑収益	93,773		109,476		△15,703		135,448	
Ⅴ 営業外費用	10,924	0.0	24,111	0.1	△13,187	△54.7	102,067	0.2
支払利息	8,080		18,715		△10,635		23,039	
為替差損	—		—		—		73,954	
雑損失	2,844		5,396		△2,552		5,074	
経常利益	2,832,923	8.5	3,446,541	10.2	△613,618	△17.8	4,146,494	9.2
Ⅵ 特別利益	1,768	0.0	519,449	1.6	△517,681	△99.7	520,501	1.2
投資有価証券売却益	—		213,000		△213,000		213,905	
固定資産売却益	1,768		13,385		△11,617		13,532	
厚生年金基金解散益	—		293,064		△293,064		293,064	
Ⅶ 特別損失	24,029	0.0	127,544	0.4	△103,515	△81.2	151,512	0.3
固定資産売却損	100		1,685		△1,585		9,861	
固定資産除却損	23,929		101,182		△77,253		116,974	
厚生年金基金特別掛金	—		24,677		△24,677		24,677	
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,810,662	8.5	3,838,446	11.4	△1,027,784	△26.8	4,515,483	10.1
法人税、住民税及び事業税	1,070,577	3.2	1,752,496	5.2	△681,919	△38.9	1,916,306	4.3
法人税等調整額	△50,294	△0.1	△192,179	△0.6	141,885	△73.8	△159,246	△0.3
四半期(当期)純利益	1,790,379	5.4	2,278,129	6.8	△487,750	△21.4	2,758,423	6.1

3．連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円未満四捨五入）

科目 ＼ 期別	当四半期 (平成17年12月期 第３四半期)	前年同四半期 (平成16年12月期 第３四半期)	(参考) 平成16年12月期
	金額	金額	金額
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,810,662	3,838,446	4,515,483
減価償却費	594,247	573,647	794,473
退職給付引当金の増減(△)額	△35,801	△384,311	△369,450
役員退職慰労引当金の増減(△)額	24,993	8,628	18,822
貸倒引当金の増減(△)額	3,105	△27,285	△37,222
賞与引当金の増減(△)額	342,787	367,445	18,235
受取利息及び受取配当金	△46,138	△16,033	△28,273
支払利息	8,080	18,715	23,039
有形固定資産除却損	23,929	101,182	116,974
投資有価証券売却益	―	△213,000	△213,905
その他損益	△291	△31,641	△2,225
売上債権の増(△)減額	509,230	△2,728,211	△1,949,086
たな卸資産の増(△)減額	△668,018	△238,038	148,862
仕入債務の増減(△)額	460,738	1,384,956	463,729
未払金の増減(△)額	7,460	198,852	242,532
役員賞与の支払額	△52,259	△39,763	△39,762
その他	△233,837	△45,282	84,357
小計	3,748,887	2,768,307	3,786,583
利息及び配当金の受取額	47,165	16,067	27,802
利息の支払額	△8,403	△18,715	△22,843
法人税等の支払額	△1,974,463	△729,913	△894,135
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,813,186	2,035,746	2,897,407
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△540,000	△176,101	△309,602
定期預金の払戻による収入	631,106	725,850	856,850
有価証券の取得による支出	△70,965	△70,964	△70,964
有価証券の売却による収入	70,965	70,964	70,964
投資有価証券の取得による支出	△75,337	△65,151	△77,476
投資有価証券の売却による収入	80,485	249,861	263,362
有形固定資産の取得による支出	△648,753	△475,117	△633,787
有形固定資産の売却による収入	11,895	19,307	26,719
無形固定資産の取得による支出	△8,746	△12,791	△17,969
その他	2,389	△163	△60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△546,961	265,695	108,037
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減(△)額	△500,000	121,542	△378,458
長期借入金の返済による支出	△181,990	△428,159	△503,764
配当金の支払額	△266,708	△174,426	△174,426
その他	―	△8,945	△8,946
財務活動によるキャッシュ・フロー	△948,698	△489,988	△1,065,594
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	43,174	△4,241	△13,972
Ⅴ 現金及び現金同等物の増減(△)額	360,701	1,807,212	1,925,878
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	4,818,562	2,892,684	2,892,684
Ⅶ 現金及び現金同等物の期末残高	5,179,263	4,699,896	4,818,562

４．セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期（自 平成１７年１月１日　至 平成１７年９月３０日）　（単位：千円未満四捨五入）

	ＯＡ機器	光学計測機器	計	消去又は全社	連結
Ⅰ 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	29,464,227	3,777,569	33,241,796	－	33,241,796
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	1,369,349	1,369,349	(1,369,349)	－
計	29,464,227	5,146,918	34,611,145	(1,369,349)	33,241,796
営業費用	26,511,189	5,134,649	31,645,838	(1,008,273)	30,637,565
営業利益	2,953,038	12,269	2,965,307	(361,076)	2,604,231

（注） 1. 事業区分の方法は、内部管理上採用している区分によっております。
2. 各事業の主な製品
(1) ＯＡ機器・・・・・ ペーパーハンドリング機器（自動原稿送り装置、ソータ、フィニッシャ、大容量カセット）、スキャナ、プリンタ
(2) 光学計測機器・・・・・ ビデオカメラ用オートアイリス、デジタルカメラ用シャッタユニット、ＤＣモータ
3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は384,029千円であり、その主なものは、当社の総務部門、管理部門に係る費用であります。

前年同四半期（自 平成１６年１月１日　至 平成１６年９月３０日）　（単位：千円未満四捨五入）

	ＯＡ機器	光学計測機器	計	消去又は全社	連結
Ⅰ 売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	27,864,905	5,846,792	33,711,697	－	33,711,697
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	－	1,680,570	1,680,570	(1,680,570)	－
計	27,864,905	7,527,362	35,392,267	(1,680,570)	33,711,697
営業費用	24,781,440	7,004,998	31,786,438	(1,373,335)	30,413,103
営業利益	3,083,465	522,364	3,605,829	(307,235)	3,298,594

（注） 1. 事業区分の方法は、内部管理上採用している区分によっております。
2. 各事業の主な製品
(1) ＯＡ機器・・・・・ ペーパーハンドリング機器（自動原稿送り装置、ソータ、フィニッシャ、大容量カセット）、スキャナ、プリンタ
(2) 光学計測機器・・・・・ ビデオカメラ用オートアイリス、デジタルカメラ用シャッタユニット、ＤＣモータ
3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は346,860千円であり、その主なものは、当社の総務部門、管理部門に係る費用であります。

〔所在地別セグメント情報〕

当四半期（自 平成１７年１月１日　至 平成１７年９月３０日）　（単位：千円未満四捨五入）

	日　本	ア　ジ　ア	計	消去又は全社	連　　結
Ⅰ 売上高及び営業損益					
売　　上　　高					
(1) 外部顧客に対する売上高	20,836,028	12,405,768	33,241,796	－	33,241,796
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	397,772	1,830,104	2,227,876	(2,227,876)	－
計	21,233,800	14,235,872	35,469,672	(2,227,876)	33,241,796
営　業　費　用	20,059,474	12,477,479	32,536,953	(1,899,388)	30,637,565
営　業　利　益	1,174,326	1,758,393	2,932,719	(328,488)	2,604,231

（注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. アジアに属する国は以下のとおりであります。

アジア：中国、タイ

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は384,029千円であり、その主なものは、当社の総務部門、管理部門に係る費用であります。

前年同四半期（自 平成１６年１月１日　至 平成１６年９月３０日）　（単位：千円未満四捨五入）

	日　本	ア　ジ　ア	計	消去又は全社	連　　結
Ⅰ 売上高及び営業損益					
売　　上　　高					
(1) 外部顧客に対する売上高	24,726,165	8,985,532	33,711,697	－	33,711,697
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	554,724	4,086,582	4,641,306	(4,641,306)	－
計	25,280,889	13,072,114	38,353,003	(4,641,306)	33,711,697
営　業　費　用	22,613,093	12,270,722	34,883,815	(4,470,712)	30,413,103
営　業　利　益	2,667,796	801,392	3,469,188	(170,594)	3,298,594

（注）1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. アジアに属する国は以下のとおりであります。

アジア：中国、タイ

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は346,860千円であり、その主なものは、当の総務部門、管理部門に係る費用であります。

〔海外売上高〕

当四半期（自 平成１７年１月１日　至 平成１７年９月３０日）　（単位：千円未満四捨五入）

	欧　州	北　米	ア ジ ア	そ の 他	合　計
Ⅰ 海 外 売 上 高	1,272,420	1,558,378	8,921,505	6,631	11,758,934
Ⅱ 連 結 売 上 高	－	－	－	－	33,241,796
Ⅲ 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	3.8	4.7	26.9	0.0	35.4

（注） 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 各区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。
欧　州：ドイツ、フランス、オランダ他
北　米：アメリカ、メキシコ他
アジア：中国、シンガポール、タイ他
その他：オーストラリア他
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

前年同四半期（自 平成１６年１月１日　至 平成１６年９月３０日）　（単位：千円未満四捨五入）

	欧　州	北　米	ア ジ ア	そ の 他	合　計
Ⅰ 海 外 売 上 高	1,157,817	1,630,467	6,960,704	62,411	9,811,399
Ⅱ 連 結 売 上 高	－	－	－	－	33,711,697
Ⅲ 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	3.4	4.8	20.7	0.2	29.1

（注） 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 各区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。
欧　州：フランス、ドイツ、オランダ他
北　米：アメリカ、メキシコ、カナダ他
アジア：中国、タイ、マレーシア他
その他：オーストラリア他
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。